

令和 7 年 8 月 21 日

保護者 各位

瀬戸内町立油井小中学校
校長 川畑 真英

新型コロナウイルス感染症に係る基本的感染対策について（お願い）

夏休みも残り 10 日となりましたが、皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、夏休みの終盤に当たり、県内はもとより、奄美本島内において新型コロナウイルス感染症の拡大状況が報告されています。

つきましては、以下について、感染症対策に御留意いただき、2 学期を安定した状況で迎えられますよう御理解と御協力をお願いいたします。

記

1 現状について

全国的にも新型コロナウイルスオミクロン株から変異したニンバス株が流行し、激しい喉の痛みが主な症状として出ることが報告されています。

7 月以降、県内でも感染拡大状況が続いている地域もあり、現在、移動に伴って奄美本島内でも感染者が増加している現状です。

2 基本的感染症対策について

上記の現状を踏まえ、残り少なくなった休みや新学期の準備等への影響を考え、感染拡大防止の観点からも以下の点について御留意ください。

(1) 感染症予防

- ・ 手洗いなどの手指消毒と換気の徹底
- ・ 人混み等（三密）はなるべく避ける。
- ・ 小まめな水分補給
- ・ 栄養と睡眠による免疫力の向上 など

(2) 感染症拡大防止

- ・ 発熱など体調が気になる場合は、無理をせず、早めの休養を取り、医療機関を受診をする。
- ・ 体調を基に「マスク着用」を行う。
- ・ 咳エチケットの励行 など

(3) 登校判断について

校内での感染拡大防止のために、新学期が始まって当分の間は、以前のように登校前の健康観察を入念（発熱がないか、喉の痛みはないか）に行い、気になる状況がありましたら無理をせず早めの休養や、医療機関の受診につなげましょう。気になる場合は、学校に御連絡下さいますようお願いいたします。